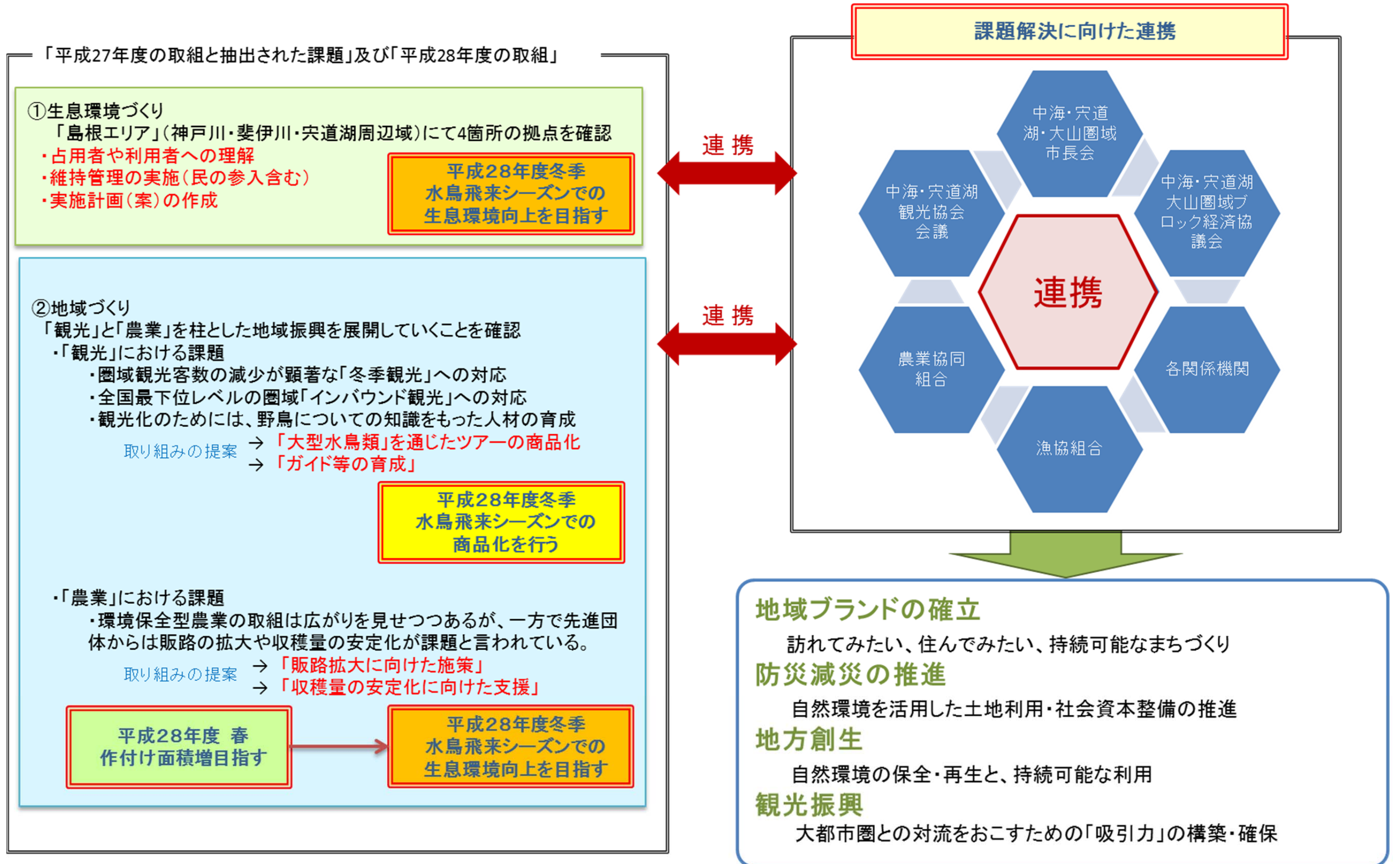
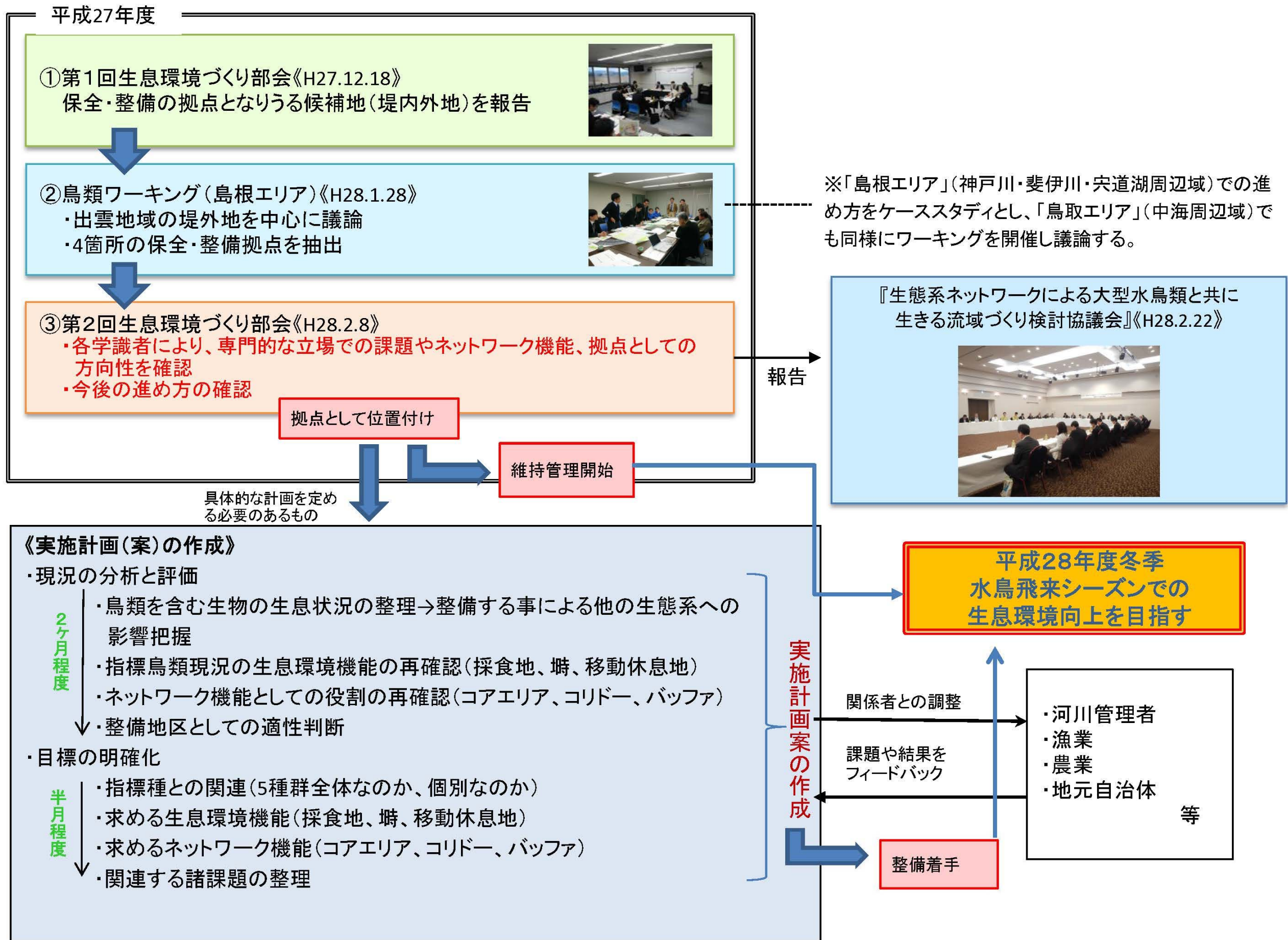


今後の進め方について

斐伊川水系 生態系ネットワークによる大型水鳥類と共に生きる流域づくり検討協議会



斐伊川水系 生態系ネットワーク形成等に向けた「大型水鳥類生息地の保全・整備」の進め方(案)



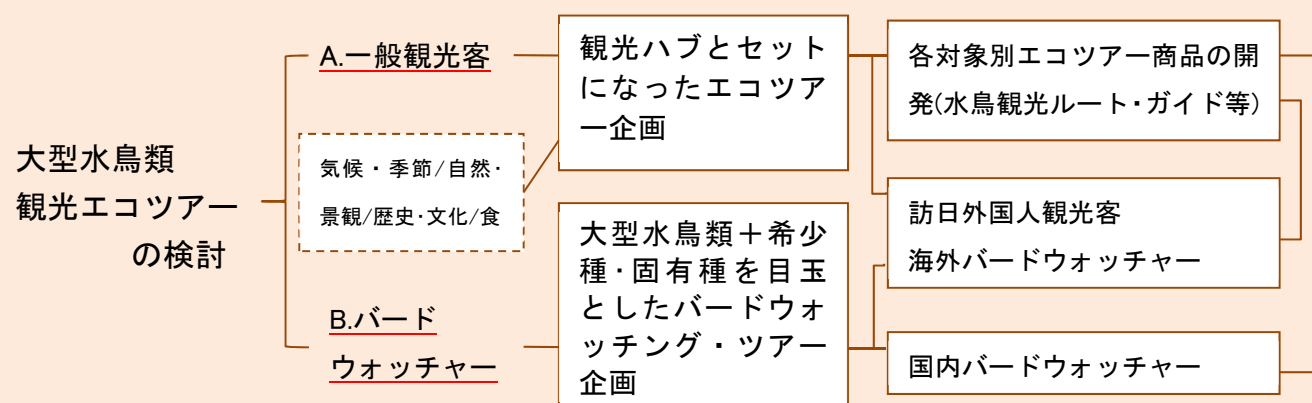
斐伊川水系 生態系ネットワーク形成による大型水鳥類を通じた地域振興の進め方(案)

● 生態系ネットワークによる中海・宍道湖圏域『観光』振興地域づくり

今後の方針

「大型水鳥類」を通じた観光振興に当たっては、一般観光客とバードウォッチャーそして国内観光客と海外観光客を対象を区分し、エコツアーとしての原則を踏まえ、ソフト・ハードの両面からツアー企画や誘致方策、施設整備等を検討する。

展開方策の骨子



平成 28 年度の取組

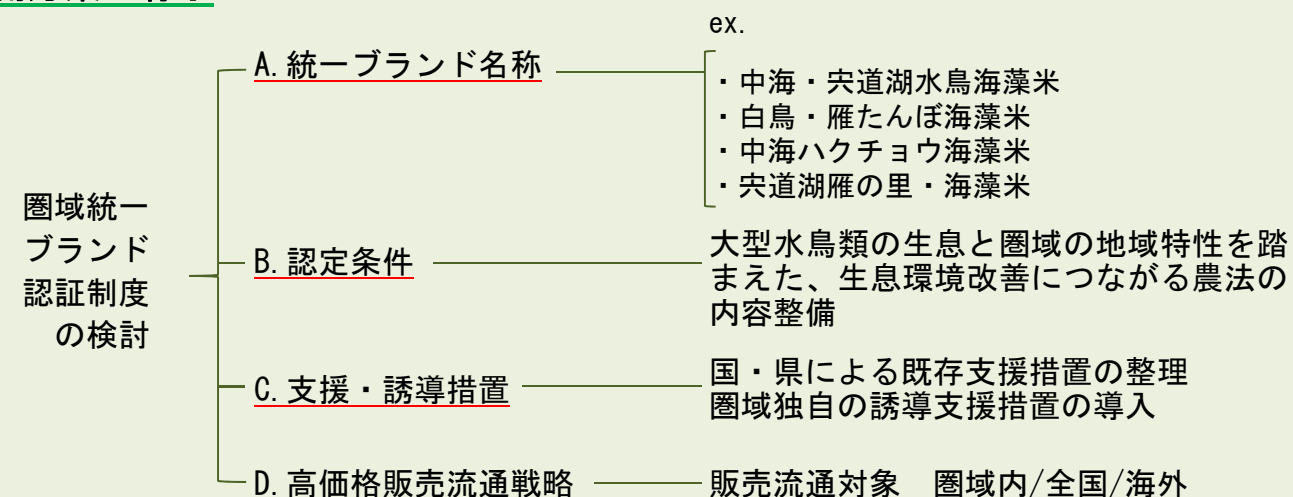
- ・ 「大型水鳥類」を通じたツアーの商品化
- ・ ガイド等の育成

● 生態系ネットワークによる中海・宍道湖圏域『農業』振興地域づくり

今後の方針

大型水鳥類の生息環境改善につながる農法の導入による農業振興に当たっては、圏域内先行地への支援・充実を図りながら、指標となる大型水鳥類の安定的な生息とブランド農産物の高価格販売を通じた中長期的な農業活性化を目標として、圏域主要農地への拡大方策を検討する。

展開方策の骨子



平成 28 年度の取組

- ・ 販路拡大に向けた施策
- ・ 収穫量の安定化に向けた支援

圏域の多様な主体との連携による地域振興

● 平成 28 年度の取組

- ・ 中海・宍道湖圏域の「地方創生」をテーマとした圏域シンポジウム等

● その他、展開が考えられる連携の事例

- ・ 大型水鳥類をシンボルとした新たな商品（農産物やその加工品・工芸品・観光企画）の開発
- ・ ブランド農産物や加工品等の流通販路の確保・拡大
- ・ 農業と漁業、観光が融合した圏域独自のグリーン・ツーリズムの展開
- ・ 宍道湖グリーンパーク、米子水鳥公園を拠点とした有償エコツアーガイドの育成

「検討協議会」として圏域内外(国内・海外)への商品売り込み

- 「山陰いいものマルシェ」出店
- 海外への販路拡大に向けた検討

今後のスケジュールについて(案)

愛知目標達成年
生物多様性国家戦略 2012-2020 達成年

